

# LINE、Facebookのビジネス利用はNG！？

## コミュニケーションツールの ビジネス利用実態・リスクと回避策



キングソフト株式会社

# 目次

## 本資料の目的

### 1章 スマートデバイスが後押し！コミュニケーションツールのビジネス利用実態とは？

- 6割以上がLINEを活用？！ビジネスシーンでの利用が広がるコミュニケーションツール
- 実際にどのような場面で活用され、成果につながっているのか？
- 有効である一方、コミュニケーションツールにはリスクも・・・？！

### 2章 コミュニケーションツールのビジネス利用にはどのようなリスクがあるのか？

- リスク①：社外への誤送信
- リスク②：トラブル時にログ管理ができない
- リスク③：高度化した攻撃手法の被害
- リスクを回避するためには法人向けコミュニケーションツールの採用が欠かせない！

### 3章 リスク回避策として活用すべきコミュニケーションツールとは？

- リスク回避策として最適！キングソフトが提供する法人向けコミュニケーションツール「WowTalk」
- 何故、「WowTalk」を活用すべきなのか？
- 他の法人向けコミュニケーションツールとはどこが違う？6つの特長
- 「WowTalk」の機能ご紹介
- 今だけ2週間間無料トライアルキャンペーン中！

# はじめに

## ビジネスシーンでの利用が高まるSNSコミュニケーションツール。 その3つの重大リスクと対策法を探る！

スマホの普及により急速に発達したFacebook・LINEなどをはじめとしたコミュニケーションツール。もはや、ビジネスシーンでの活用も当たり前となり、約6割以上のビジネスパーソンが「社内外問わず、コミュニケーションに活用している」との結果も出ています。

しかし、業務活用される一方、「プライベートと仕事は切り分けたい」「セキュリティ上のリスクにより禁止されている」という声も・・・。

確かに、コミュニケーションツールの活用により、様々な人とリアルタイムにコミュニケーションを取ることが可能となり、生産性向上や顧客関係性構築、社内コラボレーションの創出など、大きなメリットをもたらしています。

しかし、そこには3つの重大なリスクが存在します。  
そのリスクとはどのようなものでしょうか？

# 本書の目的



本書では、LINEやFacebook等のコミュニケーションツールがもたらす有効性を整理するとともに、そのリスクについて解説。併せて、そのリスクを回避するための策について紐解きます。

それにより、営業マンと実際の現場ユーザのニーズを満たしつつもセキュリティを確保し企業ユースに合致した製品導入検討のポイントの理解を促すことを目的といたします。

# 1

---

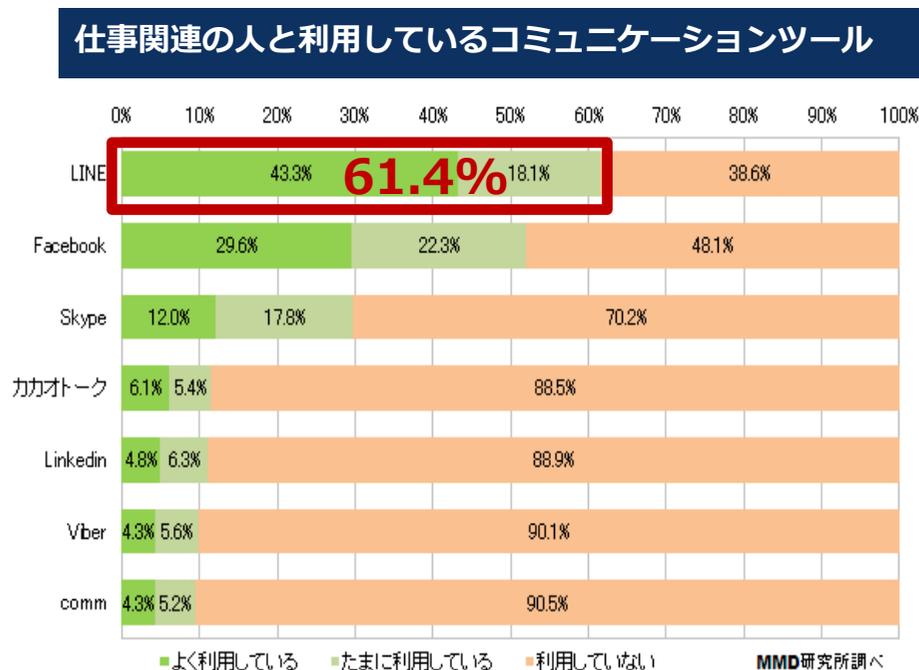
**スマートデバイスが後押し！  
LINE・Facebook等コミュニケーション  
ツールのビジネス利用の実態とは？**

---

# 6割以上が活用！？ビジネスシーンで 利用が広がるコミュニケーションツール

## ● Facebook、Twitterが仕事のやりとりにも使われるように・・・！

iPhone・スマートフォンといったスマートデバイスの普及が後押しとなり、Facebook、TwitterといったSNSコミュニケーションツールを用いた情報のやり取りが日常の中に浸透した現在。

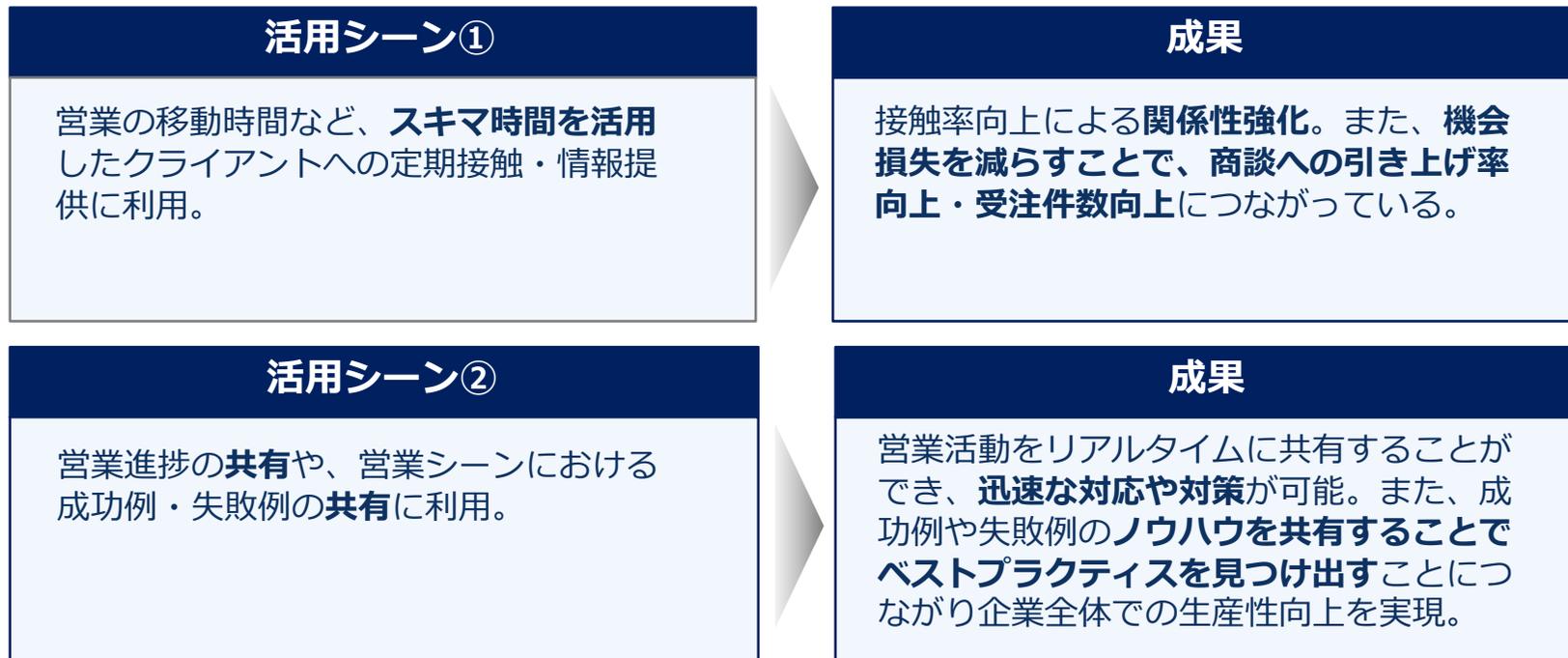


その流れは、**法人市場にも波及**しています。下記の調査結果からもわかるように、リアルタイムに手軽に情報共有ができるというその便利さ故、「**仕事関係においてもコミュニケーションツールを利用している**」人は、**実に約6割**にまで達するようになり、ビジネスシーンにおけるコミュニケーションツールの活用は、当たり前となってきていると言えるでしょう。

# 実際にどのような場面で活用され、 成果につながっているのか？（1）

## ● SNSコミュニケーションツールがどのように成果に貢献しているのか見る！

前述でSNSコミュニケーションツールが社内外問わず、非常に多くの人に活用されている点をお伝えしましたが、実際どのような場面で活用され、どのような成果につながっているのでしょうか？以下でご紹介していきます。



# 実際にどのような場面で活用され、 成果につながっているのか？（2）

## ● SNSコミュニケーションツールがどのように成果に貢献しているのか見る！

### 活用シーン③

新規の受注速報をチーム・全社にリアルタイムに配信することに活用。

### 成果

**全社的な社員のモチベーション向上**につながる。また、加えて**業務フローの加速化**も可能になるため、**業績の向上**にも貢献。

### 活用シーン④

部署やプロジェクトメンバー間での簡単な会議、アイデア出し、進捗報告に活用。

### 成果

場所の制約なく、どこからでも意見を交わすことができることで、**オフィス内での無駄な会議を減少・業務効率化**。

### 活用シーン⑤

仕事の中で出てきたちょっとした質問や、ふと思いついたアイデアの共有に活用。

### 成果

普段は関わりのない部署から回答が得られることや、組織や拠点の垣根を越えた新規事業のアイデアが生まれることなど、**社内コラボレーションを創出**。

# 有効である一方、 コミュニケーションツールにはリスクも…？！

- LINE・Facebookなどの個人用アプリの利用が信用問題に発展することも・・・！



これまで見てきたように、SNS等のコミュニケーションツールが有効かつ便利なのは明白です。しかし、一方でネガティブな面が少なからず存在するのもまた事実。実際、MMD研究所の調査によると「**あまり仕事仲間・取引先とは使いたくない**」と感じている人が**44.2%**もいるという結果が出ています。

さらに最も大きなものとして、個人用のSNSコミュニケーションツールには「**セキュリティ上のリスクが伴う**」という問題が挙げられます。LINEのような個人用アプリは管理・セキュリティ面で業務利用には不適切なため、**情報漏えいによる損害賠償リスク**が常に付きまっています。

実際、このようなリスクを避けるために、社員に使わないように呼びかけている企業も多くLINE・Facebook等のSNSコミュニケーションツールは有効である一方、リスクを孕むものだと認識し、対策を行うべきなのです。

次の章では、どのようなリスクがあるか、具体的に解説していきます。

# 2

---

コミュニケーションツールのビジネス  
利用にはどのようなリスクがあるのか？

---

## リスク①：社外への誤送信

●外部に漏れてはいけない情報をうっかり送信先を間違えてしまったら・・・？

### 社外への情報の誤送信

- ▲企業の信用度への悪影響
- ▲企業間トラブル発生
- ▲場合によっては訴訟問題にも

気軽に情報の共有ができてしまうからこそ、ツール利用には細心の注意が必要になります。例えば、社外に極秘情報などを漏洩してしまうようなことになれば、責任問題にもなりかねません。社員一人の不注意が会社全体に悪影響を及ぼす可能性があるのです。

## リスク②：トラブル時にログ管理できていない

●SNSコミュニケーションツールでは不正行為の未然防止や事故発生後の情報追跡が困難！

FacebookやLINEを使えば簡単に複数のグループを作ることができます。もし社員が勝手にSNS上にグループを複数個作ってしまい、連絡を取り合い始めてしまったら全体の管理が難しくなります。その事象は管理不届きという事態につながり、その結果として様々な問題の温床となりかねません。



### 情報の追跡ができない

- ▲不正行為が発生する恐れ
- ▲トラブル発生時に情報を遡れない
- ▲SNSの利用がトラブルに繋がる

## リスク③：高度化した攻撃手法の被害

●SNSハッキングが高度化する現在、侵入は社員SNSアカウントにもおよび恐れがある！

ハッキング被害によって社員のSNSアカウントが乗っ取られてしまった場合それは個人の問題に止まりません。もしその社員のアカウント内に社外に漏らしてしまったら困るような会社の情報が入っていた場合、会社全体への被害につながってしまう恐れも存在します。



### 不正ログインの被害

- ▲社内の情報が外部に流出
- ▲詐欺被害にあってしまう可能性
- ▲会社全体への被害に及ぶ恐れも

# リスクを回避するためには、 法人向けコミュニケーションツールの採用が重要



SNSの利用に伴う固有のリスクを回避するためには、管理機能・セキュリティ機能・組織階層型社員リスト・法人専用サポート窓口といった機能を実装した法人向けコミュニケーションツールの採用が欠かせないでしょう。

従来のコミュニケーションツールの課題であった「社外への誤送信」「トラブル時にログ管理できていない状況」「高度化した攻撃手法の被害」を解決する法人用コミュニケーションツールが存在します。

次項にて従来のコミュニケーションツールの課題を解決する機能強化された法人向けコミュニケーションツールをご紹介します。

# 3

---

リスク回避策として活用すべき  
コミュニケーションツールとは？

---

# リスク回避策として最適！キングソフトが提供する 法人向けコミュニケーションツール「WowTalk」

## ●コミュニケーションツールの課題を解決する法人用ツールの登場

SNSのビジネス利用に潜む固有のリスクに対して的確に対処し、さらにビジネスシーンでのSNSの利用の良い面をよりパワーアップさせたのが法人専用SNSである「WowTalk」です。

一言でいうと、**法人専用のLINE + Facebook!** 既存のSNSの利便性はそのままに、ビジネスシーン利用における管理/セキュリティ面が担保され、より社内利用に最適化されたコミュニケーションツールです！



**法人専用のLINE + Facebook!**



# WowTalkとは？

主な利用者である社員にとってはLINE・Facebookと同等に使いやすいユーザービリティを提供しております。そして管理者にとっては管理面・セキュリティ面が担保された機能群によって、安心して社内にコミュニケーションツールの導入を行う事を可能にしました。

## ユーザ（社員）



LINEと同等のユーザービリティ

Facebookと同等のユーザービリティ



## 管理者（会社）



管理者

管理機能



セキュリティ機能



SSL通信



ログ監視

# LINEと比較して法人向け機能が充実

管理機能・セキュリティ機能・組織階層型社員リスト・法人専用サポート窓口といった機能を追加。社内利用には嬉しい機能が盛りだくさん！

下記はWowTalkとの比較

※WowTalk：当社の法人向け社内SNS/チャット

|                              | LINE | WowTalk |
|------------------------------|------|---------|
| トーク（チャット）                    | ○    | ○       |
| 無料通話/無料ビデオ通話                 | ○    | ○       |
| タイムライン（時系列掲示板）               | ○    | ○       |
| 電話帳連携                        | ○    | ×       |
| 管理者機能<br>（ユーザー一括登録/管理、一斉配信等） | ×    | ○       |
| セキュリティ機能<br>（ログ監視、アクセス制限等）   | ×    | ○       |
| 組織階層型社員リスト                   | ×    | ○       |
| 法人専用サポート窓口                   | ×    | ○       |

# 何故、「WowTalk」を利用すべきなのか？

- オンライン上で効率的・効果的に連絡を取り合えるからこそ、コミュニケーションに費やす時間を大幅に削減！



- ・ プロジェクト進行スピードが上がり、**完了期間が平均20%短縮**。
- ・ 遠方拠点や出張中の社員にも業務指示が迅速に伝わり、**漏れが減った**。
- ・ LINEと同等の便利さでセキュリティを気にせず使えて**仕事がしやすくなった**。

# 他の法人向けコミュニケーションツールとはどこが違う？ 法人専用SNS「WowTalk」の6つの特長！

●WowTalkは、他の法人向けチャット/SNSアプリと比べて下記6つの点で優れています。

## ①多様なデバイスで利用可能



他アプリは、デバイスの偏りや、機種ごとに機能制限がある場合あり。

## ②全社導入できる利便性



他アプリは、個別「招待性」により全社員向けでないものもある。

## ③検索しやすい全社名簿管理



他アプリは、階層型組織ツリーがなく、部署からの検索が難しい。

## ④使いやすさ抜群のUI設計



他アプリは独自UI/UXになっているものも多く、導入時の障害にもなる。

## ⑤チャット&通話機能充実



トーク/タイムライン/通話の3機能を実装する法人アプリは他になし

## ⑥いつでも安心なサポート体制



国内に法人様向けサポートセンターを完備（電話/メール対応）

# 「WowTalk」の機能紹介

## 機能①：チャット・タイムライン機能



点の指示や相談は「トーク」機能、面の情報共有は「タイムライン」機能で円滑化。

## 機能②：社内連絡網機能



組織ツリーや全社員リストなどの機能が充実！

## 機能③：スピード感のある情報共有！



4つの機能を使うことでコミュニケーションの活発化に貢献。

## 機能④：GoogleAppsとの連携機能



ファイルやカレンダーを一括で検索/閲覧可能。

## 機能⑤：簡単な管理機能！



初期導入15分で運用開始！ユーザーログの管理も簡単。

# 「WowTalk」の機能紹介

## 機能⑥：安心安全なセキュリティ機能



法人用の強固なセキュリティを実現。

## 機能⑦：利用しやすいマルチデバイス対応



さまざまなデバイスでの利用が可能。

# 今だけ2週間無料トライアルキャンペーン中！



当社WEBサイトでカンタンにお申込可能です。

まずは、**無料**で**今スグ**お試しください。

下記情報の入力だけで1営業日以内に試用アカウント発行！

- ・必要ID数
- ・会社名
- ・お名前
- ・メールアドレス
- ・電話番号



## 2週間無料トライアルキャンペーン

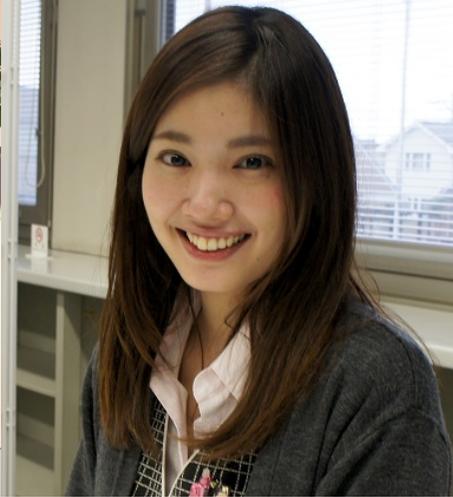
2週間ID数無制限でフル機能を利用可能！

まずは、トライアルで検証をいただくことができます。

社内でのスピード加速、コミュニケーション活性化に！

ID数：無制限

期間：2週間



# さあ、はじめよう

お問い合わせ先  
03-3582-8232  
[mktg@kingsoft.jp](mailto:mktg@kingsoft.jp)

